1

応 募

6月13日
必着

所定の申込書と、所属学校やYMCAの推薦書を事務局へ提出します。

2

選 考

6月中旬～
下旬

書類に基づき、選考

3

事 前 研 修

(レポート提出)

6月～
7月中旬

課題図書による文献を読み、芽生えた問題意識や自分の考えをレポートにまとめます。(レポートには、リソースパーソンによる助言指導が行われます)

4

事前オリエンテーション

(東京)

7月30日

通年プロジェクトを共に創る国内研修生の顔合わせ・交流会、YMCAスタッフによる活動紹介、夏期研修に向けた準備会。

5

夏 期 研 修

(宿泊型)

8月29日～
9月4日

アジア地域のYMCAから約10名のユースも加わり、地球規模の課題を学ぶワークショップ、フィールドワークから互いの学びや気づきを共有していきます。変化を起こすアクションプラン・行動宣言をめざします。(原則、英語)

6

アクションプランにチャレンジ
事後レポート提出

9月～

行動宣言に沿って活動をすすめます。所属学校やYMCAでの報告活動、地域・草の根の活動への積極的な参加、自主企画等、行動を起こして知見やネットワークを広げます。活動報告をレポートにまとめます。

7

報告会、認証授与式

(東京)

3月18日

アクションプラン・行動宣言に沿った活動の成果や経験をもちより、報告します。これをもって、年間プロジェクトの修了が認められ、「YMCA地球市民」認証が授与されます。

地域・世界での幅広い活躍

日本YMCA地球市民認証生には、アジア・世界各国で行われる国際会議、トレーニング・プログラム、インターンシップなどの機会が拓けます。

過去の研修生所属大学・学校

国公立 (12) 北海道大学、富山大学、宇都宮大学、群馬大学、横浜市立大学、一橋大学、山梨大学、京都大学、大阪大学、和歌山県立医科大学、北九州市立大学、熊本大学

私立 (35) 東北学院大学、宮城学院女子大学、神田外国語大学、津田塾大学、聖路加国際大学、白百合女子大学、聖心女子大学、明治大学、東京農業大学、上智大学、上智大学短期大学部、中央大学、立教大学、大妻女子大学、清泉女子大学、フェリス学院大学、金沢星稜大学、金城学院大学、中京大学、名城大学、京都精華大学、京都外国語大学、京都女子大学、関西外国語大学、関西学院大学、甲南大学、近畿大学、吉備国際大学、神戸学院大学、同志社大学、広島学院大学、広島文化学園大学、熊本学園大学、長崎純心大学、九州ルーテル学院大学

専門学校 (4) 北海道 YMCA 英語・スポーツ専門学校、YMCA 健康福祉専門学校 (横浜 YMCA)、和歌山 YMCA 国際福祉専門学校、熊本 YMCA 学院